

ライブラリーニュース 12月号

笠岡商業高校・図書館 2014/12/19 金



【特集】

小論文(経済系)を書くための必読本!

高山先生の授業を選択している3年生のみなさんに書評をお願いしました。冬休みに一冊、ぜひ読んでみてくださいね。



推薦入試の〈小論文〉
を書く力をつけて
おきましょう!

『経済は世界史から学べ!』 茂木誠



歴史を通して経済や金融の
変化を知ることができる!

紙幣の成り立ちから始まり、歴史を通して経済や金融の変化を知ることのできる本です。歴史と現在の関係性がわかり、図や見出しなどテーマごとに書かれているので、とても読みやすく勉強になりました。(3A・Kさん)

『パッシング・チャイナ』 熊谷亮丸



日本と中国はどうアジアを
支えていくべきなのか?

主に中国と日本の関係、そして他のアジアの国について多く書かれていた。日中間での尖閣諸島問題についても独自の見方で書かれていて、とても勉強になった。日本と中国はどのようにしてアジアを支えていくべきなのかを考えさせられた。(3B・Iくん)

『子どもの貧困』 阿部彩



日本にも「貧困」の子どもが
年々増えてきている!

自分の生活が普通にできている喜びを改めて感じる事ができる。日本にも「貧困」の子どもが年々増えてきている。この現状を知り、私たちは何を考えて何をしていくべきかを考えていくことが大切だ。そして、自分の人生を考えさせられるような一冊です。(3B・Fくん)

『新平等社会』 山田昌弘



日本の「格差社会」を知り、
解決の糸口を学ぶ!

女性・男性の立場、社会の問題点などを挙げ、それを解決するために必要なことや日本の格差の現状がとても詳しく書かれてある本です。時代ごとに文章が進んでいるので、とても読みやすく、一度読み始めると最後まで楽に読めます。(3A・Sくん)

『働くということ』 ロナルド・ドーア



「働くこと」の意味を問う!

5つの章のそれぞれの観点から「働くということ」についての考えが述べられています。専門的な用語や英単語が多く含まれていて、正直、内容があまり理解できませんでした。でも、何となくだけど経済について分かったような気になったので、良かったと思います。(3B・Iくん)

『街場のメディア論』 内田樹



未来を生き抜くための
「知」のレッスン!

「テレビの不在理由」「ありがとうが言えない社会」など、メディアに知性も感性も価値観も支配される学生に向けた人気講義を書籍化。この本は内田樹から、マニュアルのない未来を生き抜くすべての人に必要な「知」のレッスンの贈り物である。(3A・Mさん)

この他にも...



レポートはウラに続く

『17歳のための世界と日本の見方』 松岡正剛

『生きさせろ!』 雨宮処凛

『「里」という思想』 内山節

『環境問題の杞憂』 藤倉良

『環境問題のウソ』 池田清彦

『ルポ貧困大国アメリカ』 堤未果

『若者はなぜ「就職」できなくなったのか?』 児美川孝一郎

『就活エリートの迷走』 豊田義博

『いま、働くということ』 大庭健

『反貧困』 湯浅誠

『経済成長という病』 平川克美 ...ほか、合計20冊あまり

『下流志向』 内田樹



「学び」を「消費」してはならない!

一番考えさせられたことは、学ばないのも、働かないのも理由は己を「消費者」として捉えているからという点だ。両方とも、合理的観点に基づくと、割に合わないのは明らかだ。「消費者」がどこかで視点を切り替えないと世の中は更に落ち込んでいく。とても密度の濃い本だと思う。(3D・Tくん)

『この世でいちばん大事な「カネ」の話』

西原理恵子



「自分」と「カネ」とのつながりを見直す

今の自分は正しい使い方ができているか、これから上手く使っていくにはどうすればよいかなど、自分と「カネ」とのつながりを見直すきっかけとなることでしょう。ぜひこの本を読んで、自分自身と「お金」を見直してみてください。(3C・Iくん)

『経済成長がなければ』

私たちは豊かになれないのだろうか』

C.ダグラス・ラミス



経済成長はもう限界にきてる?!

経済成長はもう限界にきていて、それを止めなければいけません。経済学者や政治家はこれからも経済成長を続ける立場に立っています。様々な問題に対して、色々と例えられているので読みやすいかなあとと思います。(3B・Tくん)

『考えないヒト』 正高信男



人間は「退化」している?!

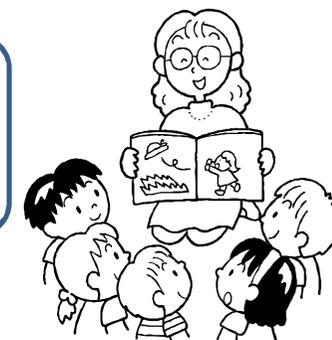
ケータイなどの情報機器の普及によって、生活は便利になったものの、人々の思考力の衰退、家庭の崩壊などの「退化現象」が起こってしまい、改めて自分のケータイへの向き合い方を考えさせられました。(3D・Dくん)



冬休み中の本の貸し出し

冊数：5冊まで(通常3冊)

期間：1/8(金)まで
(通常1週間)



小論文の書き方は…

- 『「うまい!」と言わせる文章の裏ワザ』 石黒圭
- 『小論文これだけ!書き方超基礎編』 樋口裕一
- 『読むだけ小論文』 樋口裕一
- 『まるまる使える推薦入試小論文・作文』 樋口裕一
- 『わかりやすい文章を書く技術』 樋口裕一
- 『何を書けばいいかわからない人のための小論文のオキテ 55』 鈴木鋭智
- 『A0 推薦入試面接小論文対策の極意』 板橋江利也
- 『受かる小論文・作文模範文例』 新星出版社編集部
- 『1日1分文章力がなくてもスラスラ書ける小論文の超書き方講座』 石橋知也



面接には…

- 『まるまる使える入試面接合格ナビ』 和田圭史
- 『何を準備すればいいかわからない人のためのA0入試・推薦入試のオキテ 55』 鈴木鋭智
- 『学校では教えてくれない推薦・A0面接の超裏ワザ講座』 石橋知也
- 『国公立・私立大推薦&AO入試受かる面接』 大学推薦入試研究会編
- 『高校生のための面接試験あなたならどう答える』 就職試験情報研究会
- 『絶対やってはいけない!負ける面接100』 常見陽平
- 『小論文・面接の時事ネタ本』 森崇子
- 『高校生就職面接の受け方答え方』 成美堂出版編
- 『働くための「話す・聞く」』 上田晶美
- 『18歳からのマナー・ブック』 多湖輝
- 『リアルな場ですぐに役立つ最上級のマナーBOOK』 三枝理枝子
- 『知らずにまちがえている敬語』 井上明美
- 『敬語サクッとノート』 山岸弘子



お仕事いろいろ

- 『働く!「これで生きる」50人』 共同通信社編
- 『子どもと働く』 木村明子
- 『保育士になるには』 田辺敦子
- 『中学校・高校教師になるには』 森川輝紀
- 『公務員の「お仕事」と「正体」がよ〜くわかる本』 秋山謙一郎
- 『心をケアする仕事がしたい!』 斉藤弘子

『理学療法士・作業療法士まるごとガイド』

日本作業・理学療法士協会編

『歯科衛生士・歯科技工士まるごとガイド』 日本歯科衛生士会編

『医療秘書 あなたにもなれる!』 藤原真昭

『ウェディングプランナーになりたいきみへ』 河合達明

『調理師という人生を目指す君に』 上神田梅雄

『ホテルで働く人たち』 中村正人

『動物と働く』 井上こみち

『美容業界で働く』 大岳美帆